

# ボーリング柱状図

調査名 一般国道488号線 道路改良工事に伴う設計業務委託

ボーリングNo.										
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名 一般国道488号線 道路改良工事

シートNo.

ボーリング名	H28東山 Bor-No.1	調査位置	広島県廿日市市吉和東山(東山区)				北緯	34° 27' 31.57623"	
発注機関	広島県 西部建設事務所	廿日市支所 土木課	調査期間	平成28年11月14日 ~ 28年11月16日		東経	132° 10' 36.45810"		
調査業者名	主任技師		現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	H=651.41m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 90°	水平 29°	
総掘進長	7.00m	使用機種	試錐機	東邦D1-B58		ハンマー 落下用具	半自動モンケン		
		エンジン	ヤンマーNFD-12		ポンプ	東邦BG-3B			

標尺	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相対	相対密調度	相対稠度	相対湿度	記号	地層記号	標準貫入試験				原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試験採取 深さ (m)	採取 方法	室内試験 ( )	掘進 月日		
											深	10cmごとの 打撃回数	10	20							30	
651.26	0.15	0.15		粘土質 細砂	黒茶				黒ボク状の有機質表土。 中間土質でφ10mm大の組織を有する。 φ50~100mm大の礫が密集する。 礫間は不均質な粘土混り砂状のルーズな砂質土。礫りは緩い。 塊径はφ10~40mm位。基質は不均質な中間土状の砂質土。草根を含む。	fgr	1.15	9	5	18	32 30							
650.91	0.35	0.50		砂混り 礫	暗褐色				玉石コアLmax=17cm(φ200~600mm大が 確認)を含む。土体礫φ20~70mm位。礫岩 種は花崗岩等でや風化し中硬質(ハンマ ー打撃で割れる)。基質は粘土混り砂 状。全般に含水多い。	fs	1.45	30	20	50 50								
648.96	1.45	2.45		玉石混り 砂	黄褐色	中位			礫混り 粘土質 砂	緩い	11/16 3.05	2.15	1	3	3	7 30						
647.51	1.45	3.90		風化土	褐色	密な			地山花崗岩の風化残積土。強風化マサ ックに寄る。コアは掘進で礫岩に崩壊し 土砂状となる。GL-4.9m付近に鉄質なア フライト層を有する。岩核はDL~DL層。	HWG	3.45	7	12	18	37 30							
646.41	1.10	5.00		風化花崗 岩	淡褐色	非常に 密な			風化マサックの進んだ脆質岩層。深度方 向に強い漸次硬化の傾向にある。 コアは一応柱状化するが、GL-5.90m付 近までは熱水変質による強変質から指 打で割れる程度に脆い。以後はハンマ ー打で割れる程度に硬化する。 岩核はDL~DL層。岩質は軟岩I相当。	WGr	4.15	18	12	18	37 30							
644.41	2.00	7.00									7.00	58	12	3	50 19							
											6.00	50	3	50 3								
											6.03	50	3	50 3								
											7.00	50	3	50 3								
											7.00	50	3	50 3								

